

「第4の事業」補助金交付申請書（様式1-4）の記入例（2ページ目）

説明

5. 充電設備機器の補助金申請額

機械式駐車場の場合は✓してください。

(1) 充電設備の種類	<input type="checkbox"/> 急速 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 メーカー名(●●製作所) 型式(□□□-△△△)
(2) 本体価格(工事費、消費税除く)	ア. 1,000,000 円 ×1/2=イ. 500,000 円 ※1万円未満は切り捨ててください。
(3) 補助上限額	ウ. 400,000 円 ※手続の手引き又はセンターのHPにてご確認ください。
(4) 一基あたりの補助金申請額	エ. 400,000 円 ※イまたはウのいずれか安価な方をご記入ください。
(5) 設置の基数	オ. 2 基 ※設置予定の基数をご記入ください。
(6) 補助金申請額	カ. 800,000 円 ※エ×オ

(1) 充電設備の種類	<input type="checkbox"/> 急速 <input type="checkbox"/> 普通 メーカー名() 型式()
(2) 本体価格(工事費、消費税除く)	ア. 円 ×1/2=イ. 円 ※1万円未満は切り捨ててください。
(3) 補助上限額	ウ. 円 ※手続の手引き又はセンターのHPにてご確認ください。
(4) 一基あたりの補助金申請額	エ. 円 ※イまたはウのいずれか安価な方をご記入ください。
(5) 設置の基数	オ. 基 ※設置予定の基数をご記入ください。
(6) 補助金申請額	カ. 円 ※エ×オ

充電設備機器補助金申請額	キ. 800,000 円	※カの総計
--------------	--------------	-------

※充電設備機器の記載スペースが足りないときは、本用紙をコピーし追記して、提出願います。



6. 申請要件等の確認

<p>以下の内容に間違いありません。</p> <p>① 申請充電設備に対して、本補助金以外に国からの補助金(センターが認める補助金は除く)を申請又は受領していません。</p> <p>② センターから求められた場合は、国・センター等への充電器の利用状況等に関するデータの提供を了承します。</p> <p>③ 新設される充電設備(中古は除く。)の設置について申請します。</p> <p>④ 申請者がリース会社である場合は、月々のリース料に補助金相当額分の値下がり分を反映させます。</p> <p>⑤ 私は反社会的勢力の団体に属していません。</p> <p>⑥ 本申請書等によりセンターが入手する個人情報は、申請者への問合せ、補助金の交付・不交付等の通知及び振込、財産処分制限に係る調査等、本補助金の目的の範囲内で使用されることを了承します。(※)</p>	<p>必ず要件を確認し押印をお願いします</p>
---	--------------------------

※センターの個人情報保護方針については、センターHP(<http://www.cev-pc.or.jp/privacy.html>)に記載されております。

5. 充電設備機器	
機械式駐車場	機械式駐車場への充電設備設置の場合✓してください。
メーカー名・型式	センターHPの「充電設備銘柄ごとの補助金交付上限額」一覧表の補助対象機器であることを確認の上、ご記入ください。
ア. 本体価格	工事費、運搬費等および消費税を除いた、充電設備本体価格をご記入ください。(ここでは1万円未満を切り捨てていただく必要はありません。)
イ. 本体価格×補助率(1/2)	補助率(1/2)を掛けて、1万円未満切り捨てた金額をご記入ください。
ウ. 補助上限額	センターHPの「充電設備銘柄ごとの補助金交付上限額」一覧表から転記してください。
エ. 一基当たりの補助金申請額	イとウの金額を比べて、低い金額をご記入ください。
オ. 設置の基数	同じ機種を複数設置する場合は、その基数をご記入ください。
カ. 補助金申請額	エの金額とオの基数を掛けた金額をご記入ください。
二種類以上の充電器を設置する場合	設置する機種が二種類の場合は、この欄を使用してください。もし三種類以上の機種を設置する場合は、本用紙を追加で使用しご記入ください。
キ. 充電設備機器補助金申請額	全ての設置機種のカの金額の合計をご記入ください。
6. 申請要件等の確認	申請要件をしっかりと確認の上、捺印(申請印と同じ)してください。
捺印	申請書のそれぞれのページに捺印(申請印と同じ)をしてください。